





第12回 医学研究のための倫理に関する国際研修コース

主催:長崎大学熱帯医学研究所

共催:WHO 熱帯病研究教育特別プログラム (WHO/TDR)、東京大学、徳島大学、国立成育医療研究センター、アジア太平洋地区倫理委員会連絡会議(FERCAP)、Strategic Initiative for Developing Capacity in Ethical Review (SIDCER)、長崎大学熱帯病・新興感染症制御グローバルリーダー育成プログラム

日 時:平成25年7月7日(日)、7月8日(月)、7月9日(火) 場 所: <mark>長崎大学医学部ポンペ会館</mark>(坂本キャンパス)

参加費:参加費無料(宿泊費、食事代、交通費等は各自負担)

ウェブサイトは.

http://nile.tm.nagasaki-u.ac.ip/hiraken/

お問い合わせは事務局までお願いいたします。参加ご希望の方は、事務局宛に氏名、御所属先、連絡先、宿泊手配希望の有無を明記の上、メール、ファックスのいずれかで6月21日(金)までにご返信ください。

運営事務局:〒852-8523 長崎市坂本1-12-4 長崎大学熱帯医学研究所・免疫遺伝学分野

教授 平山 謙二

事務担当 早嶋順子 E-mail: j-haya@nagasaki-u.ac.jp

TEL 095-819-7820, FAX 095-819-7821

【研修の目的】

研修参加者は研究倫理についての基本的な考え方を学ぶと同時に、近年の研究倫理に関する 国内外における議論を把握することができる。主たる内容は、研究倫理の基本原則、インフォームド・コンセント、リスク・ベネフィット評価、既存資料の利用、国際共同研究における倫理である。これに加えて、子どもを対象とする研究の倫理、コミュニティを対象とする研究の倫理、プラセボ対照試験の倫理、研究と治療の区別、倫理審査委員会の構成や機能等についても学ぶ。

【対象者】

保健医療関係の博士課程大学院生、医学研究者、倫理委員会委員、医学部・保健医療関係の 学部生など

Version 2 -1-

【研修方法】

研修は、グループ討論を中心とした相互教育方式で行われる。参加者は各テーマについての 入門的な講義を聞いたうえで、関連するケースについてグループで討論し、倫理的問題を分析 する力を養う。なお、使用言語は基本的に英語であるが、できる限り日本語でも理解できるよ うサポートを行う。

【講師陣】

コースディレクター: Juntra Karbwang (長崎大学熱帯医学研究所)、佐々木 均(長崎大学病院治験管理センター)、平山 謙二(長崎大学熱帯医学研究所)

講 義 担 当 者: Fabio Zicker (WHO/TDR, Geneva, Switzerland)、津谷喜一郎(東京学)、Cristina Torres (FERCAP-Philippines)、 Young- Mo Koo (FERCAP-South Korea)、土田尚(国立成育医療研究センター)、楊河宏章 (徳島大学)、松山章子(長崎大学国際健康開発研究科)、Juntra Karbwang (長崎大学熱帯医学研究所)、平山謙二(長崎大学熱帯医学研究所)

メ ン タ —:佐藤 博(新潟大学)、三原華子(サノフィパスツール株式会社)

Version 2 -2-

【研修コースの概要】

(第1日目) 2013年7月7日(日)

- 8:45-9:15 **開講のあいさつ:(Juntra Karbwang、佐々木 均、平山 謙二)** オリエンテーションと参加者の自己紹介
- 9:15-10:00 研究倫理の概論 、その歴史的背景と原理 (Fabio Zicker)
- 10:00-10:30 コーヒー・ブレーク
- 10:30-11:15 研究倫理委員会の役割と機能 (Cristina Torres)
- 11:15-12:00 インフォームド・コンセント (Cristina Torres)
- 12:00-13:00 ランチタイム
- 13:00-13:30 利益相反 (Young Mo Koo)
- 13:30-14:15 リスク・ベネフィット評価(楊河 宏章)
- 14:15-14:30 コーヒー・ブレーク
- 14:30-15:30 Case Study 1: グループ討論

(津谷 喜一郎, Cristina Torres, 平山謙二, 松山章子, Fabio Zicker, Young Mo Koo, 三原華子, Juntra Karbwang)

- 15:30-17:00 Case Study 1: 総合討論 (Fabio Zicker, Cristina Torres)
- 17:00 End of day one

* * * * *

(第2日目) 2013年7月8日(月)

- 9:00-9:45 ヒトゲノム研究の倫理的問題 (平山謙二)
- 9:45-10:30 小児を用いた研究における倫理的問題(土田 尚)
- 10:30-11:00 コーヒー・ブレーク
- 11:00-12:00 伝統医学研究における倫理問題 (津谷喜一郎)

Version 2 -3-

12:00-13:00 ランチタイム

13:00-14:00 疫学的および社会的研究の倫理問題 (Cristina Torres)

14:00-15:00 Case Study 2: グループ討論

(津谷 喜一郎, Cristina Torres, 平山謙二, 松山章子, Fabio Zicker, Young Mo Koo, 佐藤 博, 三原華子, Juntra Karbwang)

15:00-15:30 コーヒー・ブレーク

15:30-17:00 Case Study 2: 総合討論 (松山章子、Cristina Torres)

17:00 End of day two

* * * * *

(第3日目) 2013年7月9日(火)

9:00-10:15 **国際保健研究における倫理問題** 研究方法, インフォームド・コンセント, 治療レベル, 試験後の利益 (松山章子、Cristina Torres)

10:15-10:30 倫理審査委員会の監査 (Juntra Karbwang)

10:30-11:00 コーヒー・ブレーク

11:00-12:00 グループ討論結果の発表(松山章子、Cristina Torres、Juntra Karbwang)

12:00- **修了式 (Juntra Karbwang、平山 謙二)**

End of the course

Version 2 -4-